

六戸町橋梁定期点検結果

点検概要

橋梁点検は、構造安全性および交通安全性に影響する損傷や第三者被害が懸念される損傷の早期発見と処置を行うとともに、橋梁の予防保全型維持管理（**アセットマネジメント**）を行うために必要な情報を収集することを目的としています。

本点検では、六戸町で管理する橋長15m以上の橋梁について行い、点検結果は今後の維持管理方針・修繕計画等を策定する上で、重要なものとなります。

アセットマネジメント：道路施設を町民の資産としてとらえ、その資産を長期的視点に立って、効率的・効果的に管理運営する体系化された手法である。

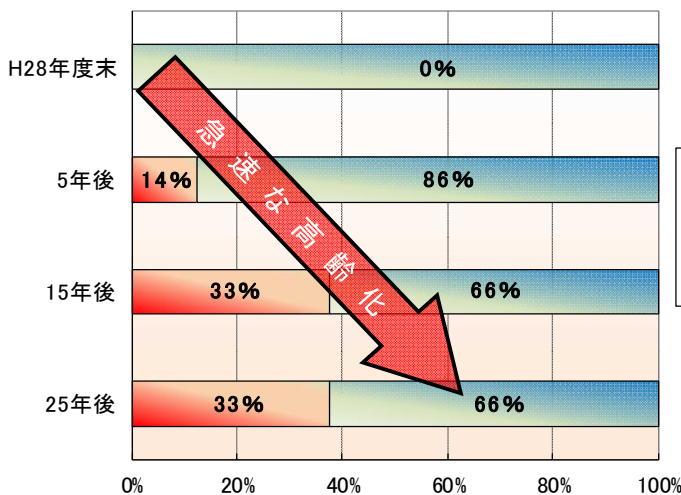
『壊れてから作る（スクラップ&ビルド）のではなく、壊れる前に補修（メンテナンス）することで、長期的に経済的となる。』

対象橋梁の内訳

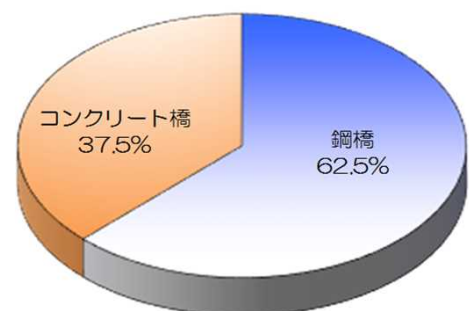
六戸町管理橋梁 8橋(橋長15m以上)

橋梁名	竣工	橋齢	路線名	橋長	橋種	交差状況
赤田橋	1972	45	高屋敷鶴喰線	182.4	鋼橋	奥入瀬川
盛運橋	1977	40	高見長谷線	157.6	鋼橋	奥入瀬川
長栄橋	1977	40	赤田新敷線	157.6	鋼橋	奥入瀬川
高森跨道橋	2010	7	柳沢金矢線	50.5	鋼橋	上北道路
金矢1号跨道橋	2009	8	岡沼根古橋線	65.8	コンクリート橋	上北道路
金矢3号跨道橋	2010	7	金矢岡沼線	57.7	鋼橋	上北道路
金矢4号跨道橋	2009	8	上淋代線	63.4	コンクリート橋	上北道路
金矢5号跨道橋	2009	8	上淋代線	49.2	コンクリート橋	上北道路

高齢(50年経過)橋の推移



橋種別分類



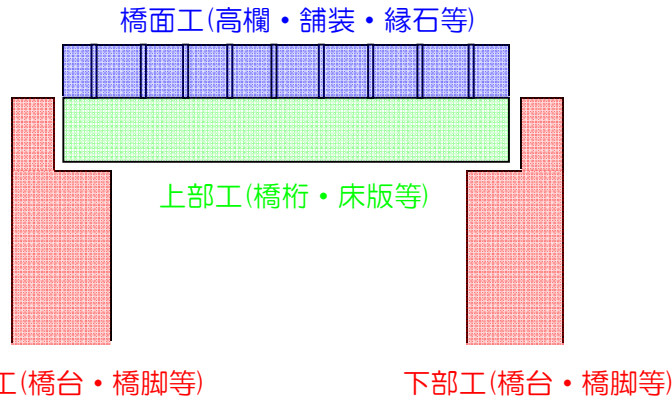
長寿命化対象橋梁 8橋

今後、橋梁の急速な老朽化により、橋梁の維持管理費の増大（町財政の圧迫）が懸念される！



定期的に橋梁の点検を行い、維持修繕に係る費用の削減を図ることが重要！

点検方法



点検は、橋梁のすべての部材（橋面工・上部工・下部工等）について橋梁に関する技術的な知識を有する資格者により定量的な健全度評価（点数付け）を行います。

点検機材

- ・タブレットPC+橋梁点検支援システム（BMS：ブリッジマネジメントシステムの略）



※出典：RPI【(財)大阪地域計画研究所】

- ・橋梁点検作業風景



※写真は『金矢1号跨道橋（上北道路）』

点検結果一覧

橋梁名	所在地	平均健全度(5点満点)				
		上部工	床版	下部工	その他	総合評価
長栄橋	大字鶴喰字葉ノ木山	I	I	I	II	I
盛運橋	大字上吉田字左ノ平	I	I	I	II	I
赤田橋	大字下吉田字赤田	I	I	I	II	I
高森跨道橋	大字犬落瀬字柳沢	I	I	I	I	I
金矢1号跨道橋	大字犬落瀬字四木	I	I	I	I	I
金矢3号跨道橋	大字犬落瀬字上淋代	I	I	I	I	I
金矢4号跨道橋	大字犬落瀬字上淋代	I	I	I	I	I
金矢5号跨道橋	大字犬落瀬字上淋代	I	I	I	I	I

【判定区分】

- I：健 全・・・監視や対策を行う必要のない状態をいう
- II：予防保全段階・・・状況に応じて、監視や対策を行うことが望ましい状態をいう
- III：早期措置段階・・・早期に監視や対策を行う必要がある状態をいう
- IV：緊急措置段階・・・緊急に対策を行う必要がある状態をいう

総 評

平成28年度に実施した点検では、軽微な損傷（防護柵の錆びや、軽微なひび割れ等）は確認されましたが、落橋に繋がる重大な損傷を受けている橋梁は、見受けられませんでした。

六戸町建設下水道課では、平成22年度より老朽化橋梁の補修工事を実施しており、現在では全ての橋梁が構造的に良好な状態となっています。今後も「安全・安心」なインフラサービスを提供できるように、適切な維持管理を行っていきます。